

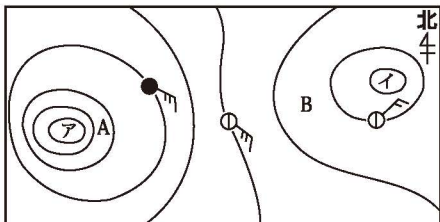
問題【理科】

右の図はある日の天気図の一部を表しています。この時、次の問いに答えましょう。

(1) 低気圧は図のア、イのうちどちらでしょう？

(2) 図のA地点とB地点の吹く風の力はどちらが強いでしょう？

(3) (2)で答えた理由を書きましょう



豆知識 雑学コラム 低気圧、高気圧の性質は？

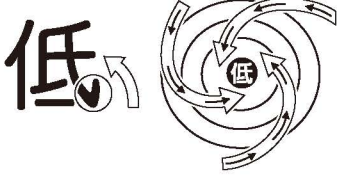
今回は中学2年で習う、「天気」からの問題です。6月に入り、岐阜県でも「梅雨入り」となりました。これは日本列島付近の、南のあたたかくしめった気団（小笠原気団）と北の冷たくしめった気団（オホーツク海気団）の間に停滞前線ができた為です。したがって雨や曇りの日が多くなります。この梅雨の時期に日本列島付近にできる停滞前線を梅雨(ばいう)前線ともいいます。覚えておきましょうね。

さて、今回の問題は天気図を上から見た時の低気圧を答える問題でした。低気圧の性質で覚えておかなければならないことは

- ① 周辺から中心部に向かって風が吹き込む（左回り）
- ② 上昇気流によって雲ができる

という事です。

ここで覚え方！ 漢字の「低」の字を見てください。最後のはね方に注目！ はね方を考えれば低気圧の風に吹き方がわかります！ 簡単です。



風がはね方と同じように中心に向かって吹き込んでいくことがわかります。問題の図の左側にある天気図記号の矢羽根を見てください。ちゃんと右下（南東）から風が吹いてきていることがわかりますね。よって低気圧はアになります。

ちなみに高気圧は

- ① 中心部から周辺に向かって風が吹く
- ② 下降気流によって雲がなくて晴れることが多い

これも漢字の「高」の字のはね方を見ると風の吹き出す方向がわかりますね。



また風の強さは等圧線の間隔が狭いほうが強く吹くので、Aの場所のほうが強いです。しっかり覚えておきましょう！

【解答】

- (1) ア (2) A (3) 風は等圧線の間隔が狭いほど強く吹くから